

常なる磐

つねなる いわ

令和3年3月12日(金)
その3

◇ 昼放課にて

掃除を終えると、グラウンドに飛び出していく子供たち。昼放課の子供たちの元気な姿は、いつ見ても気持ちが良い。昼放課の様子を紹介する。



ブランコは、年中人気の遊具である。本校のブランコは、停止時の足位置が水溜りにならない工夫がある。少雨の雨上がりなら、全く問題はないのだ。

珍しく鉄棒に興じている。触っても冷たくない。暖かくなってきた証である。



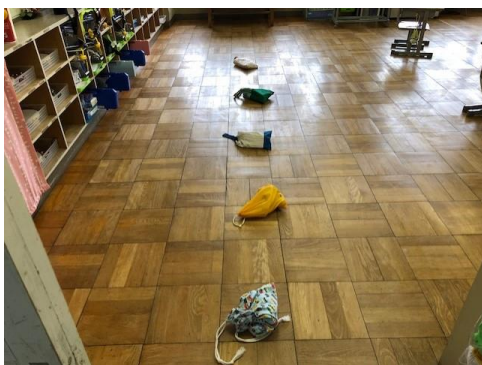
トラック内はサッカー。体育の授業で扱っていることもあり、最近の大流行（おおはやり）である。

その外側は「おにごっこ」。種類も様々で、こちらも年中人気があり、よく見られる光景である。

教室内では、読書に集中する子もちらほらと。

絨毯張りの1階多目的スペースでは、積み木に興じる2年生。せっかく積み上げた塔が崩れ去り、がっかりして片付ける4人。さみしさの中で、最後まで協力して片づけをする姿が微笑ましい。

これら遊び道具の消毒も欠かせないのだ。



1年生の教室を覗くと、誰もいない教室の床に体育館シューズが並べられていた。

なるほど、背面黒板の時間割を見て納得。長放課後の5時間目の体育「跳び箱」の準備だった。

体育館シューズも「ソーシャル・ディスタンス」。

※ちなみに、これは担任の指示ではない。子供たち自身が考えて行ったこと。驚きである。1年間の指導の成果が表れている。